

経済人育成委員会事業計画

経済人育成委員会 委員長 山崎隆一

少子高齢化による社会保障負担の増大と人口流出による人口減少問題を抱える中、気候変動を含む天災や疫病の蔓延が重なり地方圏の衰退が本格的に進行し、一人でも多くの方が経済的にも精神的にも豊かで健全に暮らせる地域社会の実現が求められています。この大きな環境変化を成長の推進力とするチャンスと捉え、地域が抱える課題に事業を通して利益ある解決策を見出し、社会益と事業益の好循環を起こせる人材の育成が必要です。

まず、好循環を創造する力を身につけるために、理解を深める勉強会や最前線で活躍する実践者から学びを得る機会を提供し、自分に取り組むべき重要な課題を見極めて活動方針を確立することにより、目標達成に向けた一貫性のある行動へと導きます。そして、好循環を育む力を身につけるために、地域社会の発展に不可欠な次代を担う人びとと地域の特性を活かした事業を実施し、参加者と県東地域の関わりを築き多様に繋がる人びとを快く受け入れていくことにより、我々の事業活動を長期に渡り強くしなやかにします。さらに、メンバーが一年間の取り組みによる変化と価値を確認するために、活動してきた成果を発表して議論を重ねる機会を提供し、新しい視点を備えて競争力に磨きをかけることにより、社会益と事業益を両立しながら自分の価値も高めていく優れた人材へと成長します。また、好循環の規模を広く大きくしていくために、対外へも地域の課題解決を視野に入れた事業活動のご協力をいただき、委員会をあげて対内と対外の橋渡しを積極的に取り組むことにより、仲間たちの事業活動をみんなで支え合い応援する組織風土を築き上げます。

先見の明を持ち次代をリードする経済人である我々が常に新しい動きを企図し、地域の経済条件や社会状況を再構築して持続可能な明るい社会に貢献する革新者となり、圧倒的な魅力と熱量で豊かな未来を指し示し、多くの方が豊かに暮らせる県東地域を実現します。

<事業方針>

1. 次代を駆ける青年経済人の育成
2. 可能性を高める機会の創造
3. 事業で魅せる会員拡大
4. 全国大会とちぎ宇都宮大会の成功に向けて協力